

平成 2 9 年

高 松 市 教 育 委 員 会 5 月 定 例 会

会 議 録 (抄本)

5月25日(木)開会

5月25日(木)閉会

出席した教育長及び委員			
教 育 長	藤 本 泰 雄		
委 員	吉 澤 潔		
	藤 本 英 子		
	葛 西 優 子		
	関 元 盛 夫		
欠席した教育長及び委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	東 原 利 則		
教育局次長 総務課長事務取扱	石 原 徳 二		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	西 川 典 生		
学校教育課長	久 保 朗		
こども園運営課主幹	有 馬 則 子		
総務課主幹 総務課長補佐事務取扱	楠 原 昌 能		
総務課総務係長	牧 野 小 織		
会議録署名委員	吉 澤 潔		
事務局担当書記	藤 澤 由 美		

## 議 事 日 程（5月定例会）

### 日程第1 報告事項

- 1 平成29年度幼稚園・小・中学校及び高松一高の園・学校訪問における教育委員の訪問園・校について
- 2 高松市生涯学習市民意識アンケート調査の結果報告について
- 3 平成29年第3回高松市議会定例会提出議案に対する意見の申出について

【平成29年5月25日（木） 議 事 内 容】

---

午前9時30分 開会

教育長が、会議録の署名委員に吉澤委員を指名。

日程第1 報告事項

報告事項1 「平成29年度幼稚園・小・中学校及び高松一高の園・学校訪問における教育委員の訪問園・校について」

学校教育課長及びこども園運営課主幹から、平成29年度幼稚園・小・中学校及び高松一高の園・学校訪問における教育委員の訪問園・校について説明。

<質疑>

- 教 育 長 学校訪問の様式をデータで欲しいとの要望があります。
  - 学校教育課長 わかりました。各委員にメールでお送りいたします。
  - 教 育 長 学校訪問の予定表をお渡ししておりますので、変更がありましたら、また追加で行っていただけるのであれば御連絡をお願いします。
- 

報告事項2 「高松市生涯学習市民意識アンケート調査の結果報告について」

教育局次長から、高松市生涯学習市民意識アンケート調査の結果報告について説明。

<質疑>

- 委 員 細かくまとめられ素晴らしい調査結果だと思います。気になるところは、若い人のコミュニティセンター利用が少ないという結果です。定年後、地域の役に立ちたいという方やボランティアをしたいという方がいますので、コミュニティセンター

の紹介等をしていただけるボランティアコーディネーターを置く等していただけたらと思いました。

- 教育局次長 はい。ありがとうございます。地域に身近なボランティア活動が行いやすいと思えます。コミュニティセンターには協働推進員がいますので、その方を通じて周知してまいりたいと思えます。
- 教育局長 地域に限らず、もう少し広い範囲でボランティア活動をしたいという方もいらっしゃると思えます。本市は市民活動センター、市民協働推進室がありまして、広い意味でのボランティア活動の取っ掛かり等について、御紹介をする部署もありますので、そういったところも御紹介しながら身近なコミュニティセンターから広げていきたいと思っております。貴重な御意見ありがとうございます。
- 委員 コミュニティセンターには生涯学習推進員がいらっしゃいますが、それとは別に地域のリーダー育成が出てきていますが、地域リーダー育成の講座等の開催予定はありますか。また、先程若い方はコミュニティセンターにあまり行っていないという御意見もありましたが、最近は生涯学習から同好会になる講座も増えておりコミュニティセンターの個室が取りにくいという話を聞きます。その解消もお願いできればと思えます。

私がPTAをしていて感じたことですが、引っ越しをされて自治会に加入をしていない世帯が多く、子ども対象や子育て関係で企画していただいても、広報たかまつ等に掲載した情報がなかなか入ってこないところがあります。例えば、学校等を通じて周知ができる等、何か方法があれば検討していただきたいと思いました。
- 教育局次長 はい。コミュニティセンターについて若い方の利用が少ないのは、仕事をしているからだと思えますので、利用される方が参加しやすい時間設定や内容を考え、コミュニティセンター以外のまなびCAN等で検討したいと思えます。コミュニティセンターについては活発な地区については飽和状態になっておりますが、その様な中で人材リーダー育成等を踏まえた講座については生涯学習推進委員を通じて踏み込んでいただく形で実施していこうと考えております。各地域のコミュニティ講座についてはまなびCANが担当していますが、十分にお伝えして内容を充実させていきたいと思えますのでよろしく願いいたします。
- 委員 地域リーダー育成講座等は、まなびCANで地域に声をかけ、ボランティア

等、参加したい方がいらっしやると思いますので計画していただけたらと思います。

- 教育局次長 はい。わかりました。ありがとうございます。
- 委員 コミュニティセンターに行く機会が少ないので、普段どのような活動をしていて、どこを見れば催し物等の情報がわかりますか。
- 教育局次長 以前は公民館という名称で地域の方々の学習や活動拠点になる施設です。何をするかは基本的には各地域で決めています。その情報については、コミュニティセンターの入口あたりに展示や掲示をしています。
- 委員 基本的には施設に行かなければわからないのですね。夏休み等は子どもが持ってくるプリントで単発的な講座等がわかりますが、年間を通しての活動が見えづらいのでコミュニティセンターに入りづらいところがあります。若い世代の方も、夏休みの講座を応募することはあっても、親子でふれあう機会は昔の公民館時代に比べると少なくなっているのではないかと思います。図書館ではそういった役割を担う部分があると思いますが、コミュニティセンターは年齢層が高い方が多いような、ふらりと立ち寄る雰囲気ではないように感じます。
- 委員 私は年に何回か健康講座のオファーを受けコミュニティセンターに行きますが、高齢女性が圧倒的に多いです。10対1の割合で男性の方もおられますが、70代80代の女性が多いです。
- 委員 私が住んでいる地域ではコミュニティだよりを発行していて月間のスケジュール等が市報に挟まれて各家庭に配布されますが、自治会に加入していないと配られないので情報がわかりません。夏休みの講座は単発的に学校へ募集をするので、申込みが多く抽選順でお断りをする人もできます。いいかどうかはわかりませんが、例えばコミュニティだよりを学校を通して配布すれば、若い方が参加できる講座もありますので、情報の提供ができればコミュニティセンターへの理解や利用ができると思います。
- 委員 総合教育会議でも「学校と地域の連携について」が議題になりました。子どもを通してそういった環境があれば、地域の皆さん全員の居場所作りや地域のつながりにもなります。現役世代が時間はないけれど年に一回でも子どもと足を運んでみようと思えるような講座や啓発を行えば身近に感じられると思います。一回でも参加してみると地域の方と知り合いになり、つながりも広がるのではないのでしょうか。転勤

で転入して来られる方がどのように地域に溶け込んだらいいのかという声を耳にします。情報を得られる場所があればいいと思います。

- 教育局次長 ありがとうございます。今回の内容を近々全庁的な施策を推進する会がありますので報告しますが、頂いた御意見も追加で報告したいと思います。
- 教育長 学校を通じてコミュニティだより等を配布するというのはどうなのでしょうか。
- 学校教育課長 はい。逆に学校だより等を地域の方にお願ひして市報に挟んでいただくこともありますので、子どもを通じてということは可能だと思います。
- 教育長 私たちがめざしている学校と地域の連携、学校から地域にお願ひすることもあると思いますし、地域から学校へということもあるかと思います。学校を通すと家庭の隅々まで情報が行き届くこともあります。

この報告書の中に、大学等の教育機関とか民間等が連携・協力してやっていく必要があると書かれていますが、民間施設や大学等の教育機関施設にこの報告書を送る予定はありますか。

- 教育局次長 生涯学習施設の一つとして大学等、教育機関にもお送りいたします。
- 教育長 生涯学習施設も様々な生涯学習事業をしていますので貴重なデータになると思います。

---

教育長が日程第1 報告事項3について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、会議は公開しないことを各委員に諮り、非公開とすることに決する。

報告事項3 「平成29年第3回高松市議会定例会提出議案に対する意見の申出について」

<非公開審議、内容不記載>

午前10時10分 閉会

**持ち回り審議による議決事項**

「高松市小中学校校区審議会委員の委嘱について」